



# Infor LN 企業計画 例外メッセージ ユーザガイド

---

Copyright © 2017 Infor

## 重要事項

本書に含まれる資料（あらゆる補足情報を含む）は、Inforの機密及び専有情報に相当し、かつそれを含むものです。

添付を使用するにあたり、使用者は、当該資料（当該資料のあらゆる修正、翻訳または翻案を含む）、すべての著作権、企業秘密、及びそれに関係するすべてのその他権利、権原及び利益はInforが独占所有するものであり、使用者には、別の契約（この別契約の契約条項によって、貴社の当該資料及びすべての関連する補足情報の使用が規定されます）に基づいてInforより貴社に使用許諾されたソフトウェアに関連し、またその使用を促進することのみを目的（以下、「目的」という）として、当該資料を使用するための非独占的権利以外、使用者の閲読に基づく権利、権原及び利益（すべての修正、翻訳または翻案を含む）は付与されるものではないことを認識し、それに同意するものとします。

更に、同封の資料を使用するにあたり、使用者は、使用者が当該資料を極秘扱いで保管しなければならないこと、そして使用者の当該資料の使用は上述の「目的」に限定されることを認識し、それに同意するものとします。Inforは、本書に含まれる内容に誤りや洩れがないよう細心の注意を払っていますが、本書に含まれる内容が完全なもので、誤植やその他の誤りがなく、使用者の個別の要望を満たすことは保証しません。したがって、Inforは、本書（あらゆる補足情報を含む）の誤りまたは不備により、またはそれに関連して生じたあらゆる個人または団体に対する、あらゆる間接的または直接的損失または損害について、その誤りまたは不備が過失、事故またはその他の理由によるものであるかどうかにかかわらず、一切の責任を負わず、かつそれを放棄するものとします。

使用者の本資料の使用は、米国輸出管理法及びその他に限定しない輸出入の適用法に準拠するものとし、使用者は、本資料及びあらゆる関係資料または補足情報を当該法律に違反して、直接的または間接的に輸出または再輸出してはならず、またこれらの資料を当該法律により禁止されるいかなる目的にも使用してはなりません。

## 商標確認

ここに示す文字標章及び図形標章は、Infor及び/またはその関連会社ならびに子会社の商標または登録商標、あるいはその両方です。無断複製・転載を禁ず。参照されるすべての他の社名、製品名、商標名またはサービス名は各所有者の登録商標または商標です。

## 発行情報

---

文書コード	cpexcmessug (U9851)
リリース	10.5 (10.5)
発行日	2017年12月21日

---

---

# 目次

## 文書情報

第1章 概要.....	7
企業計画の例外メッセージ.....	7
第2章 例外メッセージのタイプ.....	9
例外メッセージのタイプ.....	9
第3章 在庫と需要例外メッセージ.....	11
在庫と需要例外メッセージ.....	11
第4章 オーダ例外メッセージ.....	15
オーダおよびオーダ計画例外メッセージ.....	15
確認済数量シグナル.....	16
オーダ数量例外メッセージ.....	16
オーダ計画例外メッセージ.....	17
追加リードタイムシグナル.....	19
第5章 ペギング例外メッセージ.....	21
ペギング例外メッセージ.....	21
ペギング: 潜在的な在庫不足.....	21
ペギング: 潜在的な資材不足.....	21
ペギング: 予想在庫なし.....	21
ペギング: 予想資材在庫なし.....	21
ペギング: 計画在庫なし.....	22
ペギング: 計画資材在庫なし.....	22
ペギング: 過去の資材供給.....	22
ペギング: 供給が遅すぎる.....	22
ペギング: 資材供給が遅すぎる.....	22
ペギング: 供給が早すぎる.....	23
ペギング: 過剰供給.....	23
ペギング: 過剰供給顧客予測.....	23
ペギング: 品目がペギングから除かれている.....	23
第6章 資源例外メッセージ.....	25

---

---

資源例外メッセージ.....	25
第7章 エラー例外メッセージ.....	27
エラー例外メッセージ.....	27
第8章 計画者別例外メッセージ.....	31
特定品目の計画者/品目例外メッセージ.....	31
付録A 用語集.....	33
索引	

---

---

# 文書情報

この文書では、次のタイプの例外メッセージの概要を示します: 在庫と需要、資源、オーダとオーダ計画、ペギング、エラー。さまざまな例外メッセージが表示される状況について説明します。

## 本書の使い方

### コメント

弊社は常に文書の見直しや改善を行っていますが、この文書に関するご意見、ご要望などありましたら、[documentation@infor.com](mailto:documentation@infor.com) にご連絡ください。

送信の際には文書番号およびタイトルを明記してください。情報が具体的であるほど迅速な対応が可能です。

### Infor へのお問い合わせ

Infor 製品に関するお問い合わせは、Infor Xtreme Support ポータル [www.infor.com/inforxtreme](http://www.infor.com/inforxtreme) をご利用ください。

製品リリースに関する更新情報は、この Web サイトに掲載いたします。このサイトを定期的にご確認ください。

Infor ドキュメントに関するご質問・ご意見は、[documentation@infor.com](mailto:documentation@infor.com) までご連絡ください。どうぞよろしくお願いいたします。



## 企業計画の例外メッセージ

企業計画で計画のパフォーマンスを監視する 1 つの方法として、例外メッセージの使用があります。これらを使用すると、特定シナリオで発生しているボトルネックおよびその他の(可能性のある)問題が示されるので、その問題を分析または解決できます。

以下は例外メッセージの主要な特徴です。

- 例外メッセージはシナリオと計画レベルの特定の組合せに対して作成されます。
- 各例外メッセージは、特定の例外メッセージタイプに属します(使用可能な例外メッセージタイプの概要と意味については、関連トピック 例外メッセージのタイプ (ページ 9)を参照してください)。
- 例外メッセージは、関係する問題や状況の簡単な説明です。例外メッセージは関係する日付、エラー指定など、その他の情報を含むことができます。
- 各例外メッセージにはいくつかのフィールドが追加されます。追加されるフィールドには、参照日、関連オーダについての情報、および数量指示などの情報が含まれます。これらのフィールドの意味は例外メッセージタイプによって異なります。詳細は計画者および品目別例外メッセージ (cprao1125m000) セッションおよび資源別例外メッセージ (cprao1130m000) セッションのフィールドのヘルプを参照してください。

例外メッセージの更新 (cprao1210m000) を使用すると、現在の計画状況に基づいて計画例外メッセージを生成または更新できます。次の状況では、LN を使用して、例外メッセージをオンラインで生成または更新させることもできます。

- シナリオの初期化、ロール、および更新 (cprpd4200m000) セッションでシナリオを初期化または更新する場合は、計画期間の進捗にしたがって追加の例外メッセージが生成される場合があります。
- マスタ計画を生成する場合
- オーダ計画を生成する場合

例外メッセージが作成されると、特定の計画者を対象とするようにマークされます。次の手順を使用して、この計画者を決定します。

- オーダ計画の生成 (cprrp1210m000) セッションを使用してオーダを生成する場合、[計画者] フィールドで新しく生成される例外メッセージがどの計画者に送られるかを指定することができます。

- [計画者] フィールドを空にした場合、または例外メッセージが別のセッションから開始して生成された場合、(品目 - 計画 (cprpd1100m000) セッションで) 当該計画品目について定義された計画者が使用されます。
- 品目 - 計画 (cprpd1100m000) セッションの [計画者] フィールドが空の場合、例外メッセージは特定の計画者に対してマークされません。例外メッセージの概要やリストを提供するセッションで、計画者 ID フィールドを空にすることによって、そのような関連計画者のない例外メッセージを表示できます。

資源分析および最適化モジュールには、例外メッセージを瞬時に分析および解決するためのセッションがいくつかあります。以下はこれらのセッションで実行できることの例です。

- 品目および資源別の全例外メッセージの概要の取得
- 品目または資源別の特定の例外メッセージへのズーム
- 例外メッセージを分析および解決するための計画およびシミュレーションセッションへのズーム

### 注意

例外メッセージが生成されるのは、関連する例外メッセージタイプが、当該計画者について定義された例外メッセージ設定に含まれている場合のみです。例外メッセージ設定は、計画者別例外メッセージタイプ (cprao1110m000) セッションで定義および表示できます。ここで各例外メッセージタイプについて (および各計画者別に) カスタマイズ設定を定義でき、各例外メッセージが生成される環境を微調整できます。

## 例外メッセージのタイプ

各例外メッセージは特定例外メッセージタイプに属することが示されています。

### タイプとカテゴリ

次の例外メッセージタイプのカテゴリを区別できます。

- 在庫と需要例外メッセージ (ページ 11)
- オーダ例外メッセージ (ページ 15)
- ペギング例外メッセージ (ページ 21)
- 資源例外メッセージ (ページ 25)
- エラー例外メッセージ (ページ 27)

資源例外メッセージは資源ごとに保存および取得されます。資源例外メッセージの表示および出力は、資源別例外メッセージ (cprao1130m000) セッションおよび資源別例外メッセージの出力 (cprao1430m000) セッションで行われます。

その他の例外メッセージは、すべて品目例外メッセージの一般ラベルの下に含まれます。これは、それらが品目ごとに保存および取得されるためです。品目例外メッセージの表示および出力は、計画者および品目別例外メッセージセッションおよび計画者および品目別例外メッセージの出力 (cprao1425m000) セッションで行われます。

### 注意

すべてのエラーは品目例外メッセージとみなされますが、特定の品目を参照しないエラー例外メッセージタイプも複数あります。これらの例外メッセージの品目フィールドは空のままです。これは次のエラー例外メッセージタイプに当てはまります。

- [致命的エラー]
- [計画単位の品目なし]

次の品目例外メッセージはチャンネルについて生成することもできます。

- [実際の遅延需要]
- [予測 <> 实际需要]
- [需要なし (マスタ計画)]

## 例外メッセージが生成される場合

次の場合、品目例外メッセージおよび資源例外メッセージが生成されます。

- 例外メッセージの更新 (cprao1210m000) セッションを使用して例外メッセージ更新を実行する場合
- シナリオの初期化、ロール、および更新 (cprpd4200m000) セッションを実行してシナリオを初期化またはメンテナンスする場合
- マスタ基準計画を実行する場合
- オーダ基準計画を実行する場合

次の場合、資源例外メッセージのみが生成されます。

- 資源計画の再構築 (cprmp3200m000) セッションを実行して資源計画を再構築する場合
- 資源マスタ計画 (cprmp3501m000) セッションで資源計画を更新する場合
- 資源別例外メッセージ (cprao1130m000) セッションで資源例外メッセージを更新する場合

計画者および品目別例外メッセージ (cprao1125m000) セッションで品目例外メッセージを更新する場合、品目例外メッセージのみが生成されます。マスタ計画を計画オーダへ変換 (cprmp2240m000) セッションを実行する場合は、複数のタイプの品目例外メッセージも生成されます。

## マスタ計画とオーダ計画

生成される例外メッセージに関しては、マスタ計画とオーダ計画ではやや異なります。品目マスタ計画が作成または更新される場合は複数の品目例外メッセージが生成されますが、オーダ計画のコンテキストでは通常、別の品目例外メッセージが作成されます。

### 例

オーダ計画では多くの場合オーダ例外メッセージが生成されますが、通常、マスタ計画では需要例外メッセージが生成されます。一方、在庫例外メッセージは両方の計画タイプで作成されます。

### 注意

計画オーダが生成または更新される場合、関連する品目の品目マスタ計画もチェックされます。たとえば、オーダ計画の生成 (cprmp1210m000) セッションを実行すると、通常オーダ計画に属する品目例外メッセージが生成されるだけでなく、通常はマスタ計画に限られている品目例外メッセージ (需要例外メッセージなど) も生成される場合があります。

### 在庫と需要例外メッセージ

在庫および需要例外メッセージは、予想在庫レベルまたは需要数量を参照します。これらのシグナルは、関連するレベルまたは数量が一定の通常レベルより下または上であることを示します。

在庫レベルを管理して顧客サービスを向上する場合、これらの例外メッセージは特に有用です。

次のセッションを使用すると、これらの例外メッセージを分析できます。

- 品目マスタ計画 (cprmp2101m000)
- 品目オーダー計画 (cprrp0520m000)
- 計画オーダー (cprrp1100m000)
- 計画在庫処理 (whinp1500m000)

#### 注意

特に明記がない限り、すべての例外メッセージは最初の発生時にのみ生成されます。

#### マイナス在庫レベル

このメッセージは、以下の場合に表示されます。

- マスタ計画
  - 品目マスタ計画ではチャンネルが空白で、チャンネルマスタ計画では空白でない場合。
  - 予想在庫がゼロ (0) を下回る期間がオーダータイムフェンスを超えている場合。
- オーダー計画  
予想在庫レベルがゼロ (0) を下回る場合。

#### 在庫 < 安全/計画

このメッセージは、以下の場合に表示されます。

- マスタ計画
  - 品目マスタ計画ではチャンネルが空白で、チャンネルマスタ計画では空白でない場合。
  - マスタ計画内の在庫計画がゼロを上回っている。
  - マスタ計画内の予想在庫がゼロを上回っている。

- マスタ計画内の予想在庫レベルが、計画者別例外メッセージ (cpcao1120m000) の指定より大きい差異で、対応する期間内の在庫計画を下回っている。
- オーダ計画  
予想在庫が、計画者別例外メッセージ (cpcao1120m000) で指定された許容範囲より大きい差異で在庫バッファを下回る場合。

## 注意

在庫バッファは品目 - オーダ処理 (tcibd2100m000) セッションで指定されます。在庫バッファは、同じセッションで選択される季節パターンを使用して、季節による影響に合わせて調整されます。

## 在庫 > 最大

このメッセージは、以下の場合に表示されます。

- マスタ計画
  - 品目マスタ計画ではチャンネルが空白で、チャンネルマスタ計画では空白でない場合。
  - 予想在庫が、品目 - オーダ処理 (tcibd2100m000) セッションで指定された最大在庫を上回る場合。
  - 予想在庫が最大在庫を上回る期間が、オーダ範囲から外れている場合。
- オーダ計画  
予想在庫が、計画者別例外メッセージ (cpcao1120m000) で指定された許容範囲より大きい差異で最大在庫を上回る場合。

## 実際の遅延需要

このメッセージは、以下の場合に表示されます。

- マスタ計画  
マスタ計画の品目マスタ計画 (cprmp2101m000) セッションの [累計有効在庫] がゼロを下回る場合。
- オーダ計画  
品目オーダ計画 (cprrp0520m000) セッションの [有効在庫] フィールドがゼロを下回る場合。

品目またはチャンネルの実際の需要の一部が、遅れて納入されます。

## 予測 <> 实际需要

ある計画期間において、品目またはチャンネルのマスタ計画における实际需要が必要予測から外れ、計画者別例外メッセージタイプ (cpcao1110m000) セッションでこの例外メッセージタイプに指定された許容率を超えている場合。

品目の需要予測は品目マスタ計画 (cprmp2101m000) セッションの以下のフィールドで指定します。

- [需要予測]
- [追加需要]
- [特殊需要]

実際需要は次のフィールドで指定します。

- [顧客オーダ]
- [顧客納入]
- [依存物流需要] \*
- [依存資材需要] \*
- [依存スケジュール需要] \*
- [内部納入] \*
- [物流納入] \*

\* これらのフィールドは、品目 - 計画 (cprpd1100m000) セッションの [依存需要予測] チェックボックスがオンの場合のみ考慮されます。

## 在庫 > 在庫計画

品目マスタ計画 (cprmp2101m000) セッションの予想在庫が、同セッションで指定された在庫計画を上回っている。

このタイプの例外メッセージは、オーダ範囲の外でのみ生成されます。

### 注意

このメッセージは、オーダ基準計画の使用時には表示されません。

## ジョブショップ在庫 < 0

この例外メッセージは、以下の場合に表示されます。

- マスタ計画  
手持在庫がマイナスの場合。
- オーダ計画
  - 計画開始時に、手持在庫がマイナスになっている。
  - ジョブショップでの計画在庫が特定日にゼロ (0) を下回っている。つまり、ジョブショップまたは購買でのオーダの現在の設定が、例外メッセージに添付された参照日までプラスの在庫を保持する上で十分であることを示します。

### 注意

原則として、ジョブショップ在庫は、需要予測や計画オーダなど企業計画に由来するものを除き、すべての計画所要および計画受取を考慮して決定されます。ただし、ジョブショップ在庫には計画物流オーダに由来する依存物流需要が含まれます。

オーダの転送計画 (cppat1210m000) セッションで計画オーダを実行レベルに転送すると、この例外メッセージを解決できます。

## 需要なし (マスタ計画)

品目マスタ計画またはチャネルマスタ計画には、該当する品目の需要は含まれません。

このタイプの例外メッセージは、マスタ基準計画の実行時に生成されます (次の例外メッセージタイプと比較してください)。

## 需要なし (オーダー計画)

関連する品目に対する需要がありません。

このタイプの例外メッセージは、オーダー基準計画の実行時にのみ生成されます (前の例外メッセージタイプと比較してください)。

## オーダーおよびオーダー計画例外メッセージ

オーダー例外メッセージは品目例外メッセージであり、オーダーの計画と実行(またはマスタ計画では供給計画)を示します。

オーダー例外メッセージのなかには計画オーダーに対してしか生成されないものもありますが、実行レベルにすでに転送されたオーダーに対しても生成されるものもあります。

オーダー例外メッセージのタイプは以下のとおりです。

- グループオーダー例外メッセージ  
オーダー例外メッセージのさまざまなグループを区別することができます。[追加リードタイム] 例外メッセージおよび [確認済数量] 例外メッセージ
- オーダー数量例外メッセージ  
オーダー数量例外メッセージは、品目に対して指定されているロットサイズ規則と関係しています(品目 - オーダー処理 (tcibd2100m000) セッションを参照)。このタイプの例外メッセージは、オーダーまたは製造計画がこれらのロットサイズ規則にしたがっていないことを警告します。

次のセッションを使用して、これらの例外メッセージを分析および解決することができます。

- 品目 - オーダー処理 (tcibd2100m000)
- 品目マスタ計画 (cprmp2101m000)
- 品目オーダー計画 (cprrp0520m000)
- 計画オーダー (cprrp1100m000)
- オーダー計画例外メッセージ  
オーダー計画例外メッセージは、製造オーダー、購買オーダー、および物流オーダーの計画と関係しています。

次のセッションを使用して、これらの例外メッセージを分析および解決することができます。

- 品目マスタ計画 (cprmp2101m000)
- 品目オーダー計画 (cprrp0520m000)
- 計画オーダー (cprrp1100m000)

## 注意

特に明記がない限り、すべての例外メッセージは最初の発生時にのみ生成されます。

## 確認済数量シグナル

販売業者管理在庫 (VMI)、[確認の使用 (購買)]、または [確認の使用 (販売)] のコンセプトが 1 つ以上実装される際に記録される例外メッセージです。

### 確認済数量の遅延

確認済日付が遅い日付に変更されました。

### 確認済数量の早着

確認済日付が早い日付に変更されました。

### 確認済数量の増加

確認済数量が増やされました。

### 確認済数量の減少

確認済数量が減らされました。

## オーダー数量例外メッセージ

### オーダー数量 < 最小

オーダー数量、または特定の計画期間内の製造計画が、品目 - オーダー処理 (tcibd2100m000) セッションで指定されている [最小オーダー数量] を下回っています。

## 注意

計画標準品目のみに適用されます。

### オーダー数量 > 最大

オーダー数量が、品目 - オーダー処理 (tcibd2100m000) セッションで指定された [最大オーダー数量] を上回っています。

## 注意

計画標準品目のみに適用されます。

### オーダー数量 <> 増分

オーダー数量、または特定の計画期間内の製造計画が、品目 - オーダー処理 (tcibd2100m000) セッションで指定されているオーダー数量増加の倍数ではありません。

このメッセージは以下の場合に表示されます。

- マスタ計画
  - 品目マスタ計画ではチャンネルが空白で、チャンネルマスタ計画では空白でない場合。
  - 製造計画または購買計画がゼロでない場合。
  - オーダ数量増分がゼロでない。
  - マスタ計画内の製造または購買計画数量が、オーダー数量増分の倍数でない場合。
  - 製造または購買計画数量と増分まで丸められた数量との差異が、計画者別例外メッセージタイプ (cprao1110m000) セッションで定義された許容率を超えている場合。
- オーダ計画
  - オーダ数量がゼロでない場合。
  - オーダ数量増分がゼロでない場合。

### 注意

この例外メッセージは、標準品目の場合にのみ発生します。

この例外メッセージが製造計画に対して生成されている場合は、マスタ基準計画時の購買計画に対しては生成されません。

### オーダー数量 <> 固定/経済

オーダー数量が、固定オーダー数量と異なるか (品目のオーダー方法が [固定オーダー数量] の場合)、または経済発注量と異なります (品目のオーダー方法が [経済発注量] の場合)。

関連するパラメータは、品目 - オーダ処理 (tcibd2100m000) セッションで定義されます。

### 合計供給 > 合計所要

合計供給 (計画オーダー + 実際オーダー + 在庫) 数量が、合計所要 (予測、計画オーダー、実際オーダー、在庫バッファ) 数量を超えています。ロットサイズ規則が原因の可能性があります。

## オーダー計画例外メッセージ

### 品目発注先エラー

購買計画に関してエラーが発生しました。エラーの内容は例外メッセージに記述されます。

### 転送遅延

計画開始日が現在の日付より早く、計画オーダーがすでに開始されているはずの場合、この例外メッセージは必ず記録されます。このメッセージに対して定義された許容日数は適用されません。

計画開始日が現在の日付より後ではあるが、タイムフェンス内である場合、この例外メッセージは記録されますが、許容日数が適用されます。

計画オーダーは、オーダーの転送計画 (cppat1210m000) セッションで転送できます。また、計画オーダー (cprrp1600m000) 詳細セッションから計画オーダーを直接転送する方法もあります。

## 計画失敗

企業計画に十分な情報がないため、計画処理を完了できませんでした。

このエラーが発生するのは、たとえばカレンダーが見つからないなどの場合です。

## オーダー可能開始日よりも前に計画された品目

計画オーダーの開始日は、オーダー可能開始日よりも前の日付です。

オーダー可能開始日の一般値は、品目 - オーダー処理 (tcibd2100m000) セッションの [オーダー可能開始日] フィールドで指定することができます。

また、品目とその倉庫から納入される場合に適用される倉庫別品目データ (whwmd2510m000) セッションで、倉庫固有の値を指定することもできます。

### 注意

倉庫固有の値は、品目 - オーダー処理 (tcibd2100m000) セッションのすべてのフィールドに指定することができます。

## オーダーの取消

販売オーダーが取り消されたなどの理由により、オーダーまたは供給計画に対する需要がないため、それらの一部を取り消すことができます。例外メッセージには、余分な数量が示されます。

このタイプの例外シグナルが生成されるのは (最終オーダーまたは計画期間で開始して)、次の場合です。

- (計画または実際の) 最終オーダーの終了日において、予想在庫が在庫計画または在庫バッファを上回る (オーダー計画)
- 最終計画期間の終了時において、予想在庫が在庫計画を上回る (マスタ計画)

計画者別例外メッセージタイプ (cprao1110m000) セッションの [自動処理] チェックボックスをオンにすると、例外メッセージの処理 (cprao1220m000) セッションで [取消] 例外メッセージが自動的に処理されます。

## 再スケジュール (入)

オーダーの一部は早い時期に納品する必要があります。例外メッセージに付いている数量は、再スケジュールすべき数量を示します。例外メッセージ自体は、この数量を再スケジュールしなければならない日付を示しています。

計画パラメータ (cprpd0100m000) セッションの [合計オーダー数量のみ再スケジュール] チェックボックスをオンにすると、示される数量は常に合計オーダー数量と一致します。

このタイプの例外メッセージは、オーダー計画の一部としてのみ生成されます。

オーダー計画を生成する場合、計画者別例外メッセージタイプ (cprao1110m000) セッションの [自動処理] チェックボックスをオンにすると、例外メッセージの処理 (cprao1220m000) セッションで [再スケジュール (入)] 例外メッセージが自動的に処理されます。

## 再スケジュール (出)

オーダーの一部は後で納入することができます (たとえば、延期された顧客オーダーのため)。例外メッセージに付いている数量は、再スケジュールすべき数量を示します。例外メッセージ自体は、この数量を再スケジュールしなければならない日付を示しています。

計画パラメータ (cprpd0100m000) セッションの [合計オーダー数量のみ再スケジュール] チェックボックスをオンにすると、示される数量は常に合計オーダー数量と一致します。

このタイプの例外メッセージは、オーダーシミュレーションの一部としてのみ生成されます。

オーダー計画を生成する場合、計画者別例外メッセージタイプ (cprao1110m000) セッションの [自動処理] チェックボックスをオンにすると、例外メッセージの処理 (cprao1220m000) セッションで [再スケジュール (出)] 例外メッセージが自動的に処理されます。

## オーダー間隔内オーダー

次のいずれかの状況が発生しています。

- (計画または実際の) 製造オーダーラインが、前の (計画または実際の) 製造オーダーラインのオーダー間隔内にある
- (計画または実際の) 購買オーダーラインが、前の (計画または実際の) 購買オーダーラインのオーダー間隔内にある

実際の例外メッセージには、オーダー間隔を示す日付が含まれます。これは、前のオーダー (ライン) のオーダー間隔が終了する日付として表されています。

オーダー間隔 (日数単位) は、品目 - オーダー処理 (tcibd2100m000) セッションで指定されます。

## 終了日 > 所要日

計画オーダーラインの納期は所要日より後であり、これによってオーダーは後で納品されます。

## 転送失敗

この例外メッセージが記録されるのは、自動転送の場合に、計画製造オーダーの転送がSCS計画者によってトリガされたときのみです。エラーの内容は例外メッセージに記述されます。

## 追加リードタイムシグナル

計画オーダーの計画終了日が所要日に間に合う場合でも、追加リードタイムが計画オーダーに含まれていないために問題が発生する可能性があります。LN は、以下に示す順序で追加リードタイムをチェックします。最初に適用可能な例外メッセージのみが記録されます。その結果、次の追加リードタイム要素は計画されません。

## 出庫リードタイム内オーダー

計画オーダーラインの終了日が、倉庫の出庫リードタイム内にあります。終了日と実際の所要日の間に、倉庫の出庫リードタイムを計画するために十分な間が空いていません。

## 入庫リードタイム内オーダー

計画オーダーラインの終了日が、倉庫の入庫リードタイム内にあります。終了日と実際の所要日の間に、倉庫の入庫リードタイムを計画するために十分な間が空いていません。

## 追加リードタイム内オーダー

計画オーダーラインの終了日が、追加リードタイム内にあります。終了日と実際の所要日の間に、前の追加リードタイム要素と、品目 - 計画 (cprpd1100m000) セッションで指定された追加リードタイムを計画するために十分な間が空いていません。

## 安全時間内オーダー

計画オーダーラインの終了日が安全時間内にあります。納期と実際の所要日の間に、前の追加リードタイム要素と、品目 - 計画 (cprpd1100m000) セッションで指定された安全時間を計画するために十分な間が空いていません。

## 計画品目-購買取引先の安全時間を計画するための時間がありません (品目発注先エラー)

計画オーダーラインの終了日が取引先の安全時間内にあります。オーダーラインの終了日と実際の所要日の間に、前の追加リードタイム要素と、取引先の安全時間を計画するために十分な間が空いていません。

## ペギング例外メッセージ

ペギングシグナルは、1つのオーダーが別のオーダーの問題を引き起こしているかどうかを示します。たとえば、以下のような場合です。

- 品目を製造する製造オーダーが遅れたために、購買オーダーが時間内に納入できません。
- 購買オーダーの計画が遅すぎたため、製造オーダーが時間内に完了できません。

ペギング例外メッセージは、オーダーシミュレーションの一部として、またはペギング関係の生成 (cprrp0240m000) セッションで個別に生成されます。

ペギング例外メッセージは、ペギング関係に基づいています。

### ペギング: 潜在的な在庫不足

必要な供給、たとえば販売オーダーまたは製造オーダー所要量が在庫にありません。必要な供給が、たとえば特定の購買オーダーによってまだ納入されていません。こうした状況は、要求品目が時間に間に合って使用可能になることが保証できないので、潜在的な問題です。

### ペギング: 潜在的な資材不足

現行オーダーが、別のオーダーによって供給される資材を要求します。この場合、現行オーダーが(資材として) 要求する品目についての [ペギング:見込在庫不足] 例外メッセージも生成されます。

### ペギング: 予想在庫なし

必要な供給、たとえば販売オーダーまたは製造オーダー所要量が、まだ計画オーダーから与えられる必要があります。計画オーダーが、実際製造オーダーまたは実際購買オーダーにまだ転送されていません。

### ペギング: 予想資材在庫なし

現行オーダーが、別の計画オーダーによって供給される資材を要求します。この場合、現行オーダーが要求する品目についての [ペギング:予想在庫なし] 例外メッセージも生成されます。

## ペギング: 計画在庫なし

要求される供給は、まったくペギングされません。

この状況は重大です。なぜなら、すべての既存の計画オーダーを時間どおり実行しても、この要求が満たされないからです。追加のオーダーを作成して供給を満たすか、または別のアクションを実行する必要があります。

## ペギング: 計画資材在庫なし

現行オーダーは、在庫がなく、また別の計画オーダーによっても供給されない資材を要求します。この場合、現行オーダーが要求する品目についての [ペギング: 計画在庫なし] 例外メッセージも生成されます。

この状況は重大です。なぜなら、追加資材をオーダーするか、または別のアクションを実行しない限り、現行の要求を満たすことができないからです。

## ペギング: 過去の資材供給

現行オーダーは、過去に納入されたと見なされる資材を要求します。この場合、現行オーダーが要求する品目についての [ペギング: 過去に供給] 例外メッセージも生成されます。

計画者別例外メッセージタイプ (cprao1110m000) セッションの [許容範囲 (日)] フィールドに許容範囲を入力する場合、この許容範囲を超える例外メッセージのみがログに記録されます。たとえば、許容範囲が 3 の場合、4 日以上前の供給のみが表示されます。

## ペギング: 供給が遅すぎる

供給は、需要の後にあると予想されます。すなわち、現行オーダーには、品目が要求される時点より後の計画納期があります。供給オーダーをより早い日付に変更しない場合、要求された品目の供給は間に合わなくなります。

計画者別例外メッセージタイプ (cprao1110m000) セッションの [許容範囲 (日)] フィールドに許容範囲を入力する場合、この許容範囲を超える例外メッセージのみがログに記録されます。たとえば、許容範囲が 3 の場合、需要より 4 日以上後の供給のみが表示されます。

## ペギング: 資材供給が遅すぎる

現行オーダーは、品目を要求した後に納品されるように計画された資材を要求します。この場合、現行オーダーが要求する品目についての [ペギング: 過去に供給] 例外メッセージも生成されます。

### 注意

システムによるこれらの例外メッセージのログ記録を減らしたい場合は、許容範囲の日数を定義します。

## ペギング: 供給が早すぎる

供給は、品目が要求される前であると予想されます。すなわち、現行オーダーには、品目が要求される時点より前の計画納期があります。所要品目は、実際に使用する前に一時的に保管しておく必要があります。

一般的に、この状況は深刻ではなくても、倉庫において望ましくないほど高い在庫レベルに至る可能性があります。この状況を解決するには、このオーダーを後の日付にシフトする方法があります。

### 注意

この例外メッセージは、安全時間、追加リードタイム、入庫リードタイム、および出庫リードタイムは考慮しません。したがって、早期には供給されない可能性があるのが実情です。

計画者別例外メッセージタイプ (cprao1110m000) セッションの [許容範囲 (日)] フィールドに許容範囲を入力する場合、この許容範囲を超える例外メッセージのみがログに記録されます。たとえば、許容範囲が 3 の場合、需要より 3 日前の供給のみが表示されます。

### 注意

システムによるこれらの例外メッセージのログ記録を減らしたい場合は、許容範囲の日数を定義します。

## ペギング: 過剰供給

ペギングデータ内の供給数量が需要数量を超えています。

## ペギング: 過剰供給顧客予測

ペギングデータ内の供給数量が顧客予測数量を超えています。

## ペギング: 品目がペギングから除かれている

この品目は、品目 - 計画 (cprpd1100m000) セッションで定義されたとおり、計画品目が計画から除かれていることを計画者に警告するために記録されます。



## 資源例外メッセージ

資源例外メッセージは資源の計画に関係があります。使用率やワークロードの問題がある場合に通知します。

次のセッションを使用して、これらの例外メッセージを分析および解決することができます。

- 資源 (cprpd2100m000)
- 資源マスタ計画 (cprmp3501m000)

### 過負荷の資源

資源を使用し過ぎています。このタイプの例外メッセージは、計画期間の使用率(および計画者別例外メッセージタイプ (cprao1110m000) セッションでこの例外メッセージタイプについて指定された許容率) が 100 % を超えると生成されます。

### ワークロード < 標準

ジョブショップでのワークロードが、資源 (cprpd2100m000) セッションで指定されたワークロード標準を下回っています (同セッションで指定されたワークロード許容範囲を考慮しています)。

ワークロードを決定する場合、資源マスタ計画 (cprmp3501m000) セッションの以下のフィールドのみが考慮されます。

- [SFC オーダで使用された能力]
- [PCS 活動で使用された能力]
- [サービスオーダで使用された能力]

### ワークロード > 標準

ジョブショップでのワークロードが、資源 (cprpd2100m000) セッションで指定されたワークロード標準を上回っています (同セッションで指定されたワークロード許容範囲を考慮しています)。

ワークロードを決定する場合、資源マスタ計画 (cprmp3501m000) セッションの以下のフィールドのみが考慮されます。

- [SFC オーダで使用された能力]

- [PCS 活動で使用された能力]
- [サービスオーダーで使用された能力]

### 資源確約可能在庫 < ゼロ

資源の確約可能在庫がゼロ (0) 未満です。これは、新規に受け入れた顧客オーダーを含めて、資源に対する負荷が高すぎることを意味します。このタイプの例外メッセージは、資源 (cprpd2100m000) セッションで確約可能在庫のクリティカルとして定義された資源に対してのみ生成されます。

## エラー例外メッセージ

エラー例外メッセージは、計画実行中に生じるエラーを示す品目例外メッセージです。

エラーの中には比較的解決しやすいものもあります。たとえば、デフォルト値またはパラメータを所定の場所に指定することによって解決できるものです。ただし、場合によってはかなり重大なエラーで、全体として計画の失敗を招くおそれがあるものもあります。

### 致命的エラー

回復できないエラーが発生しました。致命的エラーを特定する例外メッセージが表示されます。次は致命的エラーの例です。

- プログラムの実行中にメモリが不足しました。
- 内部ソートできません。

多くの場合、例外メッセージの生成を開始したセッションが中止します。計画が生成されていた場合、その計画は無効になる可能性があります。

この例外メッセージは、特定の品目に関連しません。

### 繰返生産計画失敗

繰返生産品目のオーダの生成で、デフォルトオーダ数量が見つかりませんでした。

繰返生産品目のデフォルトオーダ数量は、製造で以下に基づいて計算されます。

- 品目 - 工順 (tirou1101m000) セッションで指定された、該当する繰返生産品目に対するボトルネットワークセンタの基本能力。
- ワークセンタ (tirou0101m000) セッションで指定された、このボトルネットワークセンタに対する資源単位別の基本能力。

### 供給関係なし

計画物流オーダの生成中、該当する品目の供給関係を見つけられませんでした。その結果、計画物流オーダが生成されませんでした。

供給関係 (cprpd7130m000) セッションで、計画品目の供給関係を定義できます。

## 供給取引先なし

計画購買オーダーの生成で、関係する品目の発注先を見つけることができませんでした。ただし、それでも計画購買オーダーは生成されます。

品目 - 購買 (tdipu0101m000) セッションで、計画品目の発注先を定義できます。

## 品目エラー

品目固有のエラーが発生しました。エラーの内容は例外メッセージに記述されます。ほとんどの場合、このエラーは、指定された品目の計画が失敗し、信頼できないことを表しています。

## オーダー可能最終日よりも後に計画された品目

計画オーダーの終了日は、オーダー可能最終日よりも後の日付です。

オーダー可能最終日の一般値は、品目 - オーダー処理 (tcibd2100m000) セッションの [オーダー可能最終日] フィールドで定義することができます。

また、品目がその倉庫から納入される場合に適用される倉庫別品目データ (whwmd2510m000) セッションで、倉庫固有の値を指定することもできます。

## 計画単位の品目なし

特定の計画単位が空白です。つまり、その計画単位に割り当てられている計画品目はありません。

品目 - 計画 (cprpd1100m000) セッションで計画品目を計画単位に割り当てるには、[マスタ計画単位] フィールドに計画単位を入力します。

このタイプの例外メッセージは、特定の品目に関連しません。

## WLC パラメータ未定義

特定の品目が計画単位に割り当てられています。この計画単位に対する [マスタ計画方法] は [ワークロード管理] となっていますが、計画単位のワークロード管理パラメータが定義されていません。

ワークロード管理パラメータ (cpwlc2101m000) セッションで、ワークロード管理パラメータを定義できます。

## 不足能力

クリティカル能力資源表で定義されている資源の 1 つの空き能力が不十分であるため、製造計画が縮小されます。このタイプの例外メッセージは、ワークロード管理 (WLC) 計画エンジンで生成されます。

## 不足資材

ある特定の計画品目のクリティカル部品表で指定されている構成要素の1つが欠けているため、製造計画が減少されます。このタイプの例外メッセージは、ワークロード管理 (WLC) 計画エンジンで生成されます。

## 計画失敗

所要数量が計画不可能であったため、計画が失敗しました。エラーの内容は例外メッセージに記述されます。

## プロジェクト

オーダー計画の生成で扱うことができるのは、状況が [有効] または [シミュレート済] の PCS プロジェクトのみです。オーダー計画の生成 (品目)の実行対象のカスタマイズ品目が、[有効] または [シミュレート済] でない PCS プロジェクトに属している場合は、この例外メッセージが記録されません。

## 仕様

オーダー計画の生成は、[条件] 内の不適切な設定を検出します。エラーの内容は例外メッセージに記述されます。



## 特定品目の計画者/品目例外メッセージ

指定品目の計画または実際のオーダーについて例外メッセージが生成されるだけでなく、在庫レベル、在庫バッファ、または範囲など、LN 全体で指定計画品目に関係する可能なすべての種類のデータについても例外メッセージが生成されます。

計画者および品目別例外メッセージ (cprao1125m000) セッションの [表示] メニューで、このセッションでデータが表示されるソートの順番を選択できます。

適切なメニューで、以下のように例外メッセージを扱うことができます。

- [承認]  
ひとたび例外メッセージを承認すると、適切なメニューで承認済例外メッセージの非表示を選択して、残りの例外メッセージが見やすいように、承認済例外メッセージを表示したり隠したりできます。
- ライン詳細  
計画オーダー (cprrp1100m000) セッションを開始できます。製造オーダー番号は、対応するオーダー番号にズームできるように [オーダー番号] フィールドに指定する必要があります。このフィールドがオフの場合は、[ライン詳細] コマンドが無効になります。
- [自動処理]  
例外メッセージの処理 (cprao1220m000) セッションを開始して、オーダー計画中に生成された例外メッセージを自動的に処理することができます。自動処理を開始するには、計画者別例外メッセージタイプ (cprao1110m000) セッションの [自動処理] チェックボックスをオンにする必要があります。計画者および品目別例外メッセージ (cprao1125m000) セッションの [自動処理] チェックボックスは、オーダーごとにオンまたはオフにすることができます。
- 更新  
例外メッセージの処理によって、計画中の製造オーダーのデータが調整された場合は、例外メッセージの更新 (cprao1210m000) セッションで例外メッセージを再生成することができます。注意: 承認済例外メッセージは、更新時も保持されます。



## プロジェクト

特定の顧客オーダーに対して特別に実行される、製造アクションと購買アクションの集まり。プロジェクトは、それらの品目の製造を計画および調整ために開始されます。

標準受注生産の場合、プロジェクトは品目と顧客オーダーをリンクするためだけに使用します。それ以外の場合、プロジェクトには次の項目を含むことができます。

- カスタマイズ品目データ (部品表および工順)
- プロジェクト計画 (活動計画)

予算は特別なタイプのプロジェクトです。予算は計画と見積りに使用されます。製造の実行には使用されません。

## 適切なメニュー

コマンドは、[表示]、[参照]、および [アクション] メニューに分散されているか、ボタンとして表示されます。旧リリースの LN および Web UI では、これらのコマンドは [特定] メニューに配置されます。

## カレンダー

カレンダー作業時間のリストを構築するために使用される定義の組合せ。カレンダーは、カレンダーコードと利用性タイプの組合せにより識別されます。

## 資源

企業計画でのマシンまたは従業員のグループ。これは、他の LN パッケージでのワークセンタに対応します。

品目を製造するために実行される各作業には、資源からの特定の生産能力量 (たとえば生産時間) が必要です。資源の生産能力は、計画での制約条件となることがあります。

資源の利用率は資源カレンダーを使用して指定できます。

## チャンネルマスタ計画

販売チャンネルと計画品目の特定の組合せに対する販売目標および販売制約を含む、品目別のロジスティック計画

チャンネルとは、顧客と品目を分類したものです。

チャンネルマスタ計画は、総計だけでなく、需要予測や期日の見積といった販売関連の機能もサポートします。

## 確約可能在庫でクリティカル

確約可能在庫がクリティカルである計画品目は、クリティカル部品表の高いレベル品目の構成確約可能在庫チェック中にチェックする必要があります。確約可能在庫がクリティカルである資源が計画品目のクリティカル能力資源表に含まれる場合、この資源は、計画品目の確約可能在庫能力チェック中にチェックする必要があります。

## 需要予測

計画期間において需要が予測される品目数量需要予測は、季節パターンや履歴需要データをもとに生成できます。

需要予測は、計画品目またはチャンネルの需要計画の一部です。

## 実行レベル

企業計画では、以下のような、LNパッケージによるオーダーの実行および実際の商品フローを管理するための指示

- 製造
- オーダ管理
- 倉庫管理

企業計画は、計画アルゴリズムを使用してシミュレーションおよび最適化を実行します。他のパッケージは、オーダーの実行と商品フローを管理します。

## 追加リードタイム

計画オーダーを完全に終了するために必要な追加活動のために確保された時間

企業計画では、追加リードタイムは安全時間と同様に取り扱われます。オーダーは、追加リードタイムより早く納入される必要があります。

追加リードタイムは、日単位または時間単位で表されます。

## 在庫計画

期間で指定された必要な在庫レベル

在庫計画は、品目マスタ計画の一部です。

在庫計画は、一定の在庫レベルになる場合があります。

## マスタ基準計画

すべての計画データを、既定の長さを持つタイムバケット内に累計する計画方式

マスタ計画では、すべての需要、供給、および在庫データがこれらのタイムバケットに基づいて取り扱われ、マスタ計画に保存されます。

マスタ計画では、供給は供給計画の形で計画されます。この供給計画は、需要予測、実際のオーダー、およびその他の情報に基づいて計算されます。製造計画では、この計画方法は、品目のクリティカル部品表およびクリティカル能力資源表に記録されたクリティカル所要量のみを考慮します。

### 注意

企業計画では、すべての供給をオーダー計画で計画した場合でも、品目のマスタ計画をメンテナンスすることができます。

## オーダー範囲

企業計画がオーダー基準計画を使用して供給を計画する時間周期

オーダー範囲は、シミュレーションを実行した日からの作業日数として表されます。

オーダー範囲がゼロの場合、企業計画は、該当する品目に対してオーダー基準計画を使用しません。

オーダー範囲の計算では、計画品目が属しているデフォルト倉庫の企業単位に指定したカレンダーが使用されます。

計画品目のデフォルト倉庫に企業単位を指定していない場合、企業計画は、会社カレンダーを使用してオーダー範囲を計算します。

### 注意

オーダー範囲が、それが含まれる計画期間の終わりまで移動されます。企業計画で、計画期間がオーダー範囲内にあるかどうかを認識する必要があります。

## オーダー基準計画

計画データをオーダーの形式で取り扱う計画方式

オーダー計画では、供給は計画オーダーの形式で計画されます。個々の計画オーダーの開始日と終了日が考慮されます。製造計画では、この方法により、品目のBOMおよび工順に記録されたすべての資材所要量と能力所要量が考慮されます。

### 注意

企業計画では、すべての供給をオーダー計画で計画した場合でも、品目のマスタ計画をメンテナンスすることができます。

## 計画オーダー

企業計画の供給オーダーの1つ。計画目的で作成され、まだ実際のオーダーにはなっていないものです。

企業計画は、以下のタイプの計画オーダーを扱います。

- 計画製造オーダー
- 計画購買オーダー
- 計画物流オーダー

計画オーダーは、特定のシナリオを使用して生成されます。実際のシナリオの計画オーダーは、実行レベルに転送すると、実際の供給オーダーにすることができます。

## 計画製造オーダー

ある品目の特定数量を製造するための、企業計画の計画オーダー

## シナリオ

総合的な計画解決策の識別

各シナリオは、1つの総合的な計画解決策を表していて、品目計画および資源計画のための特定の設定が含まれています。シナリオを使用して、各種の計画オプションを分析および比較し、最適な計画解決策を見つけることができます。たとえば、需要予測やソーシング戦略の変更に利用できます。

シナリオの1つは、実際の計画状況に対応している実際のシナリオです。実際のシナリオからLNの実行レベルへ、計画オーダーと製造計画を転送することのみが可能です。

## 例外メッセージ

特定の計画パラメータ、値、計画での好ましくない結果またはコンフリクトを回避するための制約を変更または訂正することをユーザに提案するために生成される短い標準化メッセージ

## 供給計画

マスタ計画で計画された合計供給

品目の供給計画は次の要素で構成されます。

- 製造計画
- 購買計画
- 物流計画 (品目マスタ計画で計画物流オーダーとして示されます)

品目マスタ計画では、オーダー計画で計画された供給 (計画オーダー) も考慮されます。ただし、このタイプの供給は、品目の供給計画の一部ではありません。つまり、供給計画は、通常、品目のオーダー計画範囲外にのみ存在します。

## 供給関係

供給倉庫クラスタと受取クラスタの間の物流のリンク。該当するクラスタは、同じサイト内であっても別のサイトにあってもかまいません。

企業計画は、供給関係を使用して物流計画を作成します。供給関係は、特定の品目または品目グループの有効な供給パスを表します。供給関係は、個々の品目レベルでも、より一般的なレベルでも、指定できます。

また、供給関係によって、供給原価、ロットサイズ規則、および他のパラメータも決定されます。

## タイムフェンス

品目の供給計画と計画オーダの凍結が終了する期限

タイムフェンスは、シミュレーションを実行した日からの作業時間数として表されます。

一般に、企業計画は、タイムフェンス内では供給計画や計画オーダを再生成しません。ただし、マスタ計画シミュレーションまたはオーダシミュレーションを実行するときはこの限りではありません。

タイムフェンスは、次のような事態を防ぐための機能です。

- 工程レベルですでに開始しているオーダに障害が発生すること
- 計画オーダを過去の開始日で生成してしまうこと (すなわち、遅延したオーダ)

通常、品目の製造工程のリードタイムは、タイムフェンスと矛盾しない値になります。

## ワークロード管理

制約条件をベースとした供給計画のための方法で、ある資源のワークロードをレベル分けすることによって、実行可能な計画解決策を作成することを目的としています。

ワークロード管理は、ワークロードレベルと製造リードタイムが相互に関連を持つという考え方に基づいています。

この方法は、資源別のワークロードと品目ごとのリードタイムの両方を管理するために使用します。

略字: WLC

## WLC

次を参照してください: ワークロード管理 (ページ 37)

## ワークロード標準

ジョブショップで資源のために実行を待つ必要のある作業量

ワークロードがワークロード標準よりもかなり低い場合、資源がアイドル状態になるリスクがあります。ワークロードがワークロード標準よりもかなり高い場合、製造リードタイムは受け入れることができないほど長くなる可能性があります。

## 注意

ワークロード標準は時間で示されます。

## ワークロード許容範囲

資源のワークロードがワークロード標準から偏移できる割合

## チャンネル

商品を顧客グループに割り当てるために使用する、販売または物流チャンネル

チャンネルを販売先取引先と品目にリンクできます。チャンネルは有効在庫 (ATP) との関連で使用します。

特定量の有効在庫をチャンネルに割り当てることができます。この量によって、チャンネルに対応する有効在庫の最大値が限定されます。

## オーダ間隔

オーダ計画実行時に、特定の品目のすべての所要量が 1 つの (計画) オーダにまとめられる作業日数または作業時間数。最初の所要量が発生した日を起点にしてオーダ間隔が計算されます。オーダ間隔は、ある期間に計画オーダ数が必要以上に多くなるのを防ぐために使用します。

## クリティカル部品表

クリティカル部品表 (BCM) は、計画品目の製造工程でクリティカルと見なされる構成要素を示します。

クリティカル部品表は、より重要な構成要素のみを含む部品表の要約の一種です。

一般的なクリティカル資材には、次のようなものがあります。

- リードタイムの長い構成要素
- 内部または外部製造システムに対して能力負荷が高い半組立品

企業計画パッケージは、クリティカル部品表を使用して、クリティカル資材に関するクリティカル資材所要量を生成します。

同義語: BCM

## 販売業者管理在庫 (VMI)

発注先がそれぞれの顧客や外注先の在庫を管理する際に通常従う在庫管理方法です。また、発注先は供給計画も管理している場合があります。他にも、在庫は顧客が管理し、供給計画は発注先が担当している場合もあります。在庫管理や在庫計画は、ロジスティックサービスプロバイダ (LSP) に外注することもできます。

発注先が納入する在庫は、発注先、または顧客が所有します。多くの場合、在庫の所有権は顧客が在庫を消費する際に発注先から顧客に変更されますが、契約で規定されている時期に所有権の移行が生じることもあります。

販売業者管理在庫は、計画や資材の調達に関連する内部コストを削減できるほか、販売業者はサプライチェーンを明確に把握しながらそれぞれの在庫をよりよく管理できます。

## ロットサイズ

ロットに含まれる品目の数

## 経済発注量

一度に購買または製造される品目の数量。この数量は、取得費用と保管費用が最も少ない組合せの数量です。また、これは最小原価オーダー数量とも呼ばれます。

## 品目

購買、保管、製造、販売などができる原材料、部分組立品、完成品、および工具。

品目は、1つのキットとして処理される一連の品目を表すことも、複数の製品バリエーションに存在することもできます。

非物理的な品目、つまり、在庫には保持されないが、原価を転記したりサービス料金を顧客に請求したりするために使用できる品目も定義できます。非物理的な品目の例は次のとおりです。

- 原価品目 (電気代など)
- サービス品目
- 外注サービス
- リスト品目 (メニュー/オプション)

## 計画レベル

階層計画構造内のレベル

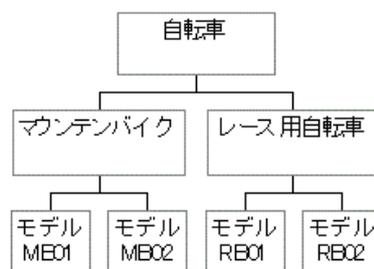
高い計画レベルで計画する場合、計画は概略的でありあまり詳細なものではありません。

### 例

製造ファミリ  
計画レベル 1

製造ファミリ  
計画レベル 2

計画品目  
計画レベル 3



計画レベル 1 は最高計画レベルです。番号が大きいほど、計画レベルは低くなります。

## BCM

次を参照してください: クリティカル部品表 (ページ 38)

## 固定オーダー数量

計画オーダーや実際オーダーが生成される、品目の事前に決められた指定数量。期間における正味所要量が固定オーダー数量を超える場合は、複数の指定数量がオーダーされます。

生成済オーダーは常に固定オーダー数量となります。

## 取引先

顧客または発注先などの、商取引を行う当事者。顧客や発注先となる部署を組織内で取引先として定義することもできます。

取引先の定義には次の情報が含まれます。

- 組織の名前と主要な住所
- 使用される言語と通貨
- 課税および法定 ID データ

取引先の担当窓口担当者を取引先とします。取引先の状況によって、処理が実行可能かどうかが決まります。処理のタイプ (販売オーダー、請求書、支払、出荷) は取引先の役割で定義します。

## 季節パターン

季節パターンにより、1年を通した品目の予測使用量と需要のような特定の値の変動を定義することができます。この値は、予測または勧告をする場合のパラメータとなります。

## 在庫バッファ

需要と納入リードタイムの変動に対応するために必要なバッファ在庫。一般に、在庫バッファは需要や供給の変動に対応するために在庫として確保しておく計画済の在庫数量です。基準生産日計画では、在庫バッファは予測エラーやバックログの短期的な変更に対応するために計画された追加の在庫および能力です。

## 安全時間

リードタイムの変動から商品の納入を保護するために通常のリードタイムに追加できる時間。これによって、オーダーの実際の必要日より前にオーダーが完了できるようにします。

## 基本能力

ワークセンタ (資源) の資源単位での日単位の通常作業時間。資源単位には、機械または従業員を指定できます。

ワークセンタの能力は、[週次能力 [時間]] に、[作業数] または [機械数] を乗算した値です。基本週次能力、作業数、および機械数はワークセンタ (tirou0101m000) セッションで定義します。

## クリティカル能力資源表

クリティカル能力資源表 (BCC) は、マスタ計画処理でクリティカルと見なされるワークセンタを示します。クリティカル能力は通常、工順のボトルネックです。

企業計画は、クリティカル能力資源表を使用して、クリティカル能力の概略能力所要量を生成します。

## ボトルネックワークセンタ

オーダーをスケジュールするときに、繰返生産品目の生産速度を決定したり、または制限したりするワークセンタ。ワークセンタカレンダーによって、繰返生産品目の計画オーダーの1日あたりの最大作業時間が決まります。

## 繰返生産品目

繰返生産品目 (RPT 品目とも呼ばれる) は、製造がスケジュールで管理されている製造品目です。スケジュールには 1 つのセッションで表示および発行でき、完了としてレポートできる複数の日程計画ラインが含まれます。

繰返生産品目の特徴:

- 大規模な数量で生産される
- 反復性需要の対象である
- 製造はレートに基づく
- リードタイムが短い

見込品目と受注品目が繰返生産品目になります。ただし、繰返生産スケジュールで使用できるのは [標準オーダー] の受注品目のみです。一般品目や [受注設計] の品目は、繰返生産スケジュールでは使用できません。

## 標準品目

通常利用できる購買品目、資材、半組立品、または完成品

顧客の指定に応じた特定プロジェクトに対して製造される品目以外の品目は、すべて標準品目として定義されます。反対の用語はカスタマイズ品目です。

## 手持在庫

1 つまたは複数の倉庫内にある商品の物理量。保留在庫も含まれます。

同義語: 手持在庫

## 手持在庫

次を参照してください: 手持在庫 (ページ 41)

## 入庫リードタイム

品目の到着から倉庫に実際に保管される時間の間隔

## 出庫リードタイム

倉庫から品目が取得され、その品目に割り当てられた運送業者が出発するまでの時間間隔



---

# 索引

## 概要

- 例外メッセージ, 7
- プロジェクト, 33
- 適切なメニュー, 33
- カレンダー, 33
- タイプ
  - 例外メッセージ, 9
- 資源, 33
- チャンネルマスタ計画, 34
- 確約可能在庫でクリティカル, 34
- 需要予測, 34
- 実行レベル, 34
- 追加リードタイム, 34
- 在庫計画, 34
- マスタ基準計画, 35
- オーダー範囲, 35
- オーダー基準計画, 35
- 計画オーダー, 36
- 計画製造オーダー, 36
- シナリオ, 36
- 例外メッセージ, 36
  - エラー例外メッセージ, 27
  - オーダー例外メッセージ, 15
  - タイプ, 9
  - ペギング, 21
  - 概要, 7
  - 在庫と需要例外メッセージ, 11
  - 資源例外メッセージ, 25
- 供給計画, 36
- 供給関係, 37
- タイムフェンス, 37
- ワークロード管理, 37
- WLC, 37
- ワークロード標準, 37
- ワークロード許容範囲, 38
- チャンネル, 38
- オーダー間隔, 38
- 在庫と需要例外メッセージ, 11
- オーダー例外メッセージ, 15
- ペギング
  - 例外メッセージ, 21
- 資源例外メッセージ, 25

- エラー例外メッセージ, 27
- 計画者/品目例外メッセージ
  - 特定品目の, 31
- 特定品目の
  - 計画者/品目例外メッセージ, 31
- クリティカル部品表, 38
- 販売業者管理在庫 (VMI), 38
- ロットサイズ, 38
- 経済発注量, 39
- 品目, 39
- 計画レベル, 39
- BCM, 38
- 固定オーダー数量, 39
- 取引先, 40
- 季節パターン, 40
- 在庫バッファ, 40
- 安全時間, 40
- 基本能力, 40
- クリティカル能力資源表, 40
- ボトルネックワークセンタ, 40
- 繰返生産品目, 41
- 標準品目, 41
- 手持在庫, 41
- 入庫リードタイム, 41
- 出庫リードタイム, 41

---

---

---